

第2期芦屋市子ども・若者計画 実施評価票

重点目標2 困難を有する子ども・若者やその家族を支援する

No.	事業名	担当課	事業概要	計画策定時の現状と課題	目標	実施した取組の内容	検証・分析		取組の評価	次年度目標
							【量的評価】	【質的評価】		
66	若者相談センター「アサガオ」の周知	青少年愛護センター	若者相談センター「アサガオ」の相談件数は周知の度合いに比例するので、機会をとらえて周知に努めます。	若者相談センター「アサガオ」の市のホームページ、広報誌に適宜掲載し、セミナー・親の会（毎月第1日曜日）、「キ・テ・ミル・会」の周知を図っている。成人式には「アサガオ」のパンフレット750枚、市内3中学校の卒業式には「アサガオ」の名刺大カードを570枚配布、関係する諸会議でも上記資料を配布した。	充実					

令和2年度実績欄(水色で色付けしたセル)をご記入ください

※記載内容は記入例です。

【補足説明】

- ① 回答箇所の確認には、フィルター機能をお使いください。
- ② 令和2年度実績につきましては、実施時期や内容、回数、件数等を具体的に記載してください。
- ③ 検証・分析の欄は、実績を踏まえ、「量的評価」及び「質的評価」に分けてその内容を記載してください。また、「質的評価」欄については、何がどのようによい(よくない)のか明記し、現状の課題と対応策等についても記載してください。
- ④ 事業未実施の場合も、未実施の理由や検討課題、今年度の実施予定等を記入してください。
- ⑤ 取組の評価については下記の基準で評価をお願いします。
  - 「実施」⇒A: 事業を実施できたもの  
B: 事業を実施したが、内容が不十分だったもの  
C: 事業を実施できなかったもの
  - 「継続」⇒A: 事業を継続できたもの  
B: 事業を継続したが、内容が不十分だったもの  
C: 事業を継続できなかったもの
  - 「充実」⇒A: 事業を実施し内容が充実できたもの  
B: 事業を実施し、内容に一定の進捗が見られたもの  
C: 事業を充実したが、内容に進捗が見られなかったもの
- ⑥ 次年度目標は「量的評価」及び「質的評価」を踏まえて記入してください。
- ⑦ 行の高さは必要に応じて変更してください。
- ⑧ 事業名、事業内容は計画書に記載している内容のため、現状と異なる場合も変更はできませんが、事業の変更(廃止含む)や担当課が異なる場合は、お手数ですが青少年愛護センター(内線:92-207)までご連絡ください。